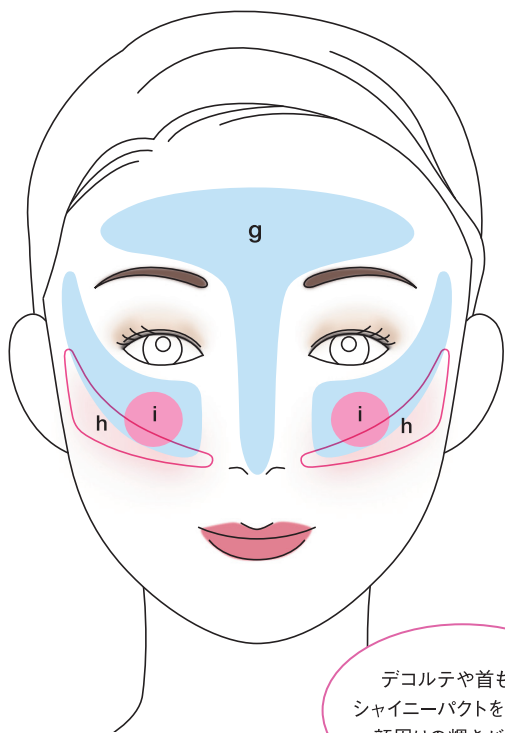


2022 春夏のメイクアップ

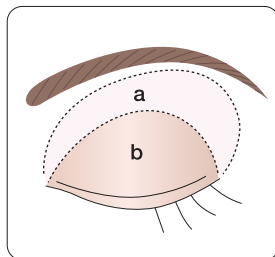
※シーズン・アザレ36号、15ページのメイクです。

※ハイライト/チーク/アイシャドウのハウツは、シーズン・アザレ36号、13~14ページでも紹介しています。

※リップブラシ以外は、「アザレブラシセット」を使用しています。



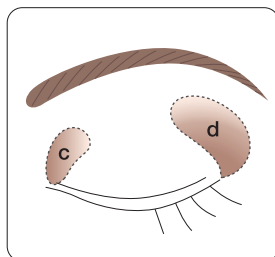
アイメイク



1 くすみをはらってまぶたをトーンアップ

グレイスパクト〈5号〉とカラートーン〈シャイニーホワイト〉をチークブラシにとって、手の甲でブレンドし、まぶた全体(a)になじませます。次に、シャイニーパクトのパールオレンジとカラートーン〈コーラルベージュ〉をアイシャドウブラシにとって手の甲でブレンドし、アイホール(b)全体にのせます。

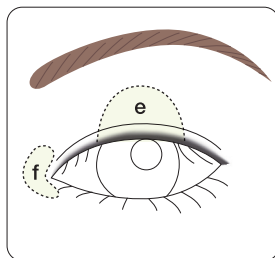
- グレイスパクト(S)21(M)〈5号 ローズピンク〉/左上
- カラートーン(M)〈シャイニーホワイト〉/右上
〈コーラルベージュ〉/右下
- シャイニーパクト(P)/左下
- チークブラシ/上 ○アイシャドウブラシ/下



2 ブラウンの陰影で目力を高めます

カラートーン〈コーラルベージュ〉と〈チョコブラウン〉をアイシャドウブラシにとって手の甲でブレンドしたら、アイホールの目頭側(c)になじませます。次に、目尻にトントんと置き、弧を描くようにグラデーションをかけながら目尻側(d)に広がっていきます。

- カラートーン(M)
〈コーラルベージュ〉/左 〈チョコブラウン〉/右
- アイシャドウブラシ



3 グリーンのニュアンスで透明感あふれる眼差しに

シャイニーパクトのグリーンをアイシャドウブラシにとり、まぶたの中央(e)と目頭(f)にふわっとのせて明るさをプラスします。チャームラインペンシル〈ブラック〉で、上まぶたのキワに目頭→目尻→中央の順にアイライン引いたら、チャームラインペンシル〈ブラウン〉を同様に重ね、ラインを柔らかくぼかします。さらにチャームラインで目頭から目尻に向かって、まつ毛の隙間を埋めるようにラインを重ねていきましょう。最後にチャームマスカラを上下のまつ毛に塗って仕上げます。

- シャイニーパクト(P)/上
- チャームラインペンシル
〈ブラック〉/左上 〈ブラウン〉/右下
- チャームライン(M)/中央下
- チャームマスカラ(M)/右下
- アイシャドウブラシ

ハイライト&チーク

繊細な色、輝き、質感で自然なツヤと澄んだ血色感を演出。華やぎと明るさのある表情に

【ハイライト】

シャイニーパクトの全面に、チークブラシの側面をまんべんなく当てとり、手の甲でなじませます。ハイライトゾーン(g)にブラシの側面でトントんと置くようにのせたら、最後にブラシをすべらせるように動かしてなじませます。



【チーク】

チークカラーをチークブラシにとり、チークゾーン全体(h)にふんわりとなじませます。シャイニーパクトのピンクをブラシにとって、頬の笑うと一番高くなる位置(i)にくるくると円を描くようにのせ、柔らかなツヤ感と透明感をプラスしましょう。

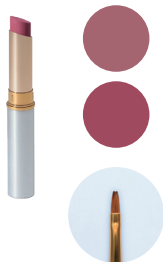


- シャイニーパクト(P)/上
- チークカラー/下
- チークブラシ

リップ

まろやかなローズピンクで品良くヘルシーな仕上がりに

ピュアコールボタニカルリップ〈4号ピンク〉、〈プラムローズ〉をそれぞれリップブラシにとり、手の甲でブレンドします。口角から中央に向かって唇の輪郭を描いてから、内側に塗り広げてなじませます。



- ピュアコールボタニカルリップ
〈4号 ピンク〉/上 〈プラムローズ〉/下
- リップブラシ